

令和7年10月20日
信越総合通信局

「デジタル社会推進セミナー」の開催 実践者が語る ～地域の力を引き出すリアルストーリー～

信越総合通信局（局長 鈴木 厚志（すずき あつし））は、信越情報通信懇談会（会長 中野 敬介（なかの けいすけ））との共催により、11月17日（月）に長野市内（ホテルメトロポリタン長野）において、地方創生とデジタル活用をテーマとしたセミナーを開催します。

本セミナーでは、国や地方公共団体が取り組む地方創生の今後の進め方やその在り方について、内閣府「地方創生伴走支援制度」により長野県内の自治体で伴走支援を行っている支援官の視点や、先進的な取組を進める長野県伊那市の事例紹介を通じて考察します。

さらに、講演者によるパネルディスカッション「地方創生のリアルストーリー～実践者が語る地方創生の未来～」では、現場で活躍する実践者たちが、地域課題に向き合いながら描く未来像や、成功・失敗のリアルな経験を共有し、地方創生の可能性を深掘りします。

1 日時及び会場等

日時 令和7年11月17日（月）15時00分～17時15分
会場 ホテルメトロポリタン長野 3F 浅間（長野県長野市南石堂町1346）
形態 会場及びオンラインによるハイブリッド開催
オンライン配信：Webex

2 プログラム

(1) 基調講演

「地域の力を引き出す～地方創生2.0基本構想と地方創生伴走支援制度の取組～」

内閣府 「地方創生伴走支援制度」野沢温泉村伴走支援チーム

内閣官房 デジタル行財政改革会議事務局 次長 吉田 宏平 氏

(2) 事例紹介

「岡谷市における地方創生伴走支援の取組について」

内閣府 「地方創生伴走支援制度」岡谷市伴走支援チーム

経済産業省 中小企業庁 長官官房 業務管理官室 室長 高橋 隆 氏

(3) 事例紹介

「伊那市の挑戦～地方創生の実践と成果～」

長野県 伊那市 市長 白鳥 孝 氏

(4) パネルディスカッション

「テーマ：地方創生のリアルストーリー～実践者が語る地方創生の未来～」

パネリスト：内閣官房 デジタル行財政改革会議事務局 次長 吉田 宏平 氏

経済産業省 中小企業庁 長官官房 業務管理官室 室長 高橋 隆 氏

長野県 伊那市 市長 白鳥 孝 氏

ファシリテーター：EY ストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社

公共・社会インフラユニット パートナー 加藤 恭平 氏

※詳細は別添チラシをご覧ください。

3 共催、後援

共催 総務省信越総合通信局、信越情報通信懇談会

後援 長野県

4 定員（参加料無料）

会場：80 名

オンライン配信：制限なし

5 参加申込方法

以下のURLから、令和7年11月12日（水）13時までにお申し込みください。

URL：

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=_6DkBnJji0qvMEVxNh0TR0y90dnI0GpIr7AjQjVbC11UNUgxMEdUQ1ZYU1NRWkdPTFk5UkxEN1E3QSQ1QCN0PWcu

会場参加は、定員になり次第受付を終了します。

連絡先 信越総合通信局
情報通信部情報通信振興課
電話 026-234-9937

実践者が語る

～地域の力を引き出すリアルストーリー～

令和7年**11月17日**（月） 15:00 ▶ 17:15

ハイブリッド
開催

現地会場 メトロポリタン長野 3F 浅間：定員80名（先着）
オンライン Webex：定員なし



基調講演

地域の力を引き出す

～地方創生2.0基本構想と地方創生伴走支援制度の取組～

内閣府「地方創生伴走支援制度」 野沢温泉村 伴走支援チーム

内閣官房 デジタル行財政改革会議事務局 次長 **吉田 宏平** 氏

事例紹介

岡谷市における地方創生伴走支援の取組について

内閣府「地方創生伴走支援制度」 岡谷市 伴走支援チーム

経済産業省 中小企業庁 長官官房 業務管理官室 室長 **高橋 隆** 氏

事例紹介

伊那市の挑戦

～地方創生の実践と成果～

長野県 伊那市 市長 **白鳥 孝** 氏

パネルディスカッション

地方創生のリアルストーリー ～実践者が語る地方創生の未来～

■パネリスト：吉田氏、高橋氏、白鳥市長

★ファシリテーター：EY戦略・アンド・コンサルティング株式会社
公共・社会インフラユニット パートナー 加藤恭平氏

総務省「地域社会DX推進パッケージ事業」(計画策定支援)伴走支援事業者

タイムテーブル

15:00 開会挨拶 総務省信越総合通信局長 鈴木 厚志

15:05 基調講演 **地域の力を引き出す ～地方創生2.0基本構想と地方創生伴走支援制度の取組～**
内閣府「地方伴走支援制度」野沢温泉村伴走支援チーム
内閣官房 デジタル行財政改革会議事務局 次長 吉田 宏平 氏

地方創生2.0が始動し、地域の価値を再発見・再構築する動きが加速しています。デジタル行財政改革の一環として地方創生施策を進めるとともに、長野県野沢温泉村での伴走支援を通じて、地域の力を引き出す実践にも取り組んできました。国の最新動向や政策と現場の両面から見える、これからの地方創生の可能性についてお話しします

15:40 事例紹介 **岡谷市における地方創生伴走支援の取組について**
内閣府「地方創生伴走支援制度」岡谷市伴走支援チーム
経済産業省 中小企業庁 長官官房 業務管理官室 室長 高橋 隆 氏

政府は「地方創生2.0」の一環として、国の職員が本来業務を担いながら、課題を抱える中小規模自治体に寄り添い、地域の力を引き出す「地方創生伴走支援制度」に取り組んでいます。私自身もこの制度の支援官として、長野県岡谷市での活動を通じて、地域の課題に寄り添い、解決策と一緒に模索しています。その経緯や現場での実践についてお話しします。

16:05 事例紹介 **伊那市の挑戦 ～地方創生の実践と成果～**
長野県 伊那市 市長 白鳥 孝 氏

伊那市では「伊那に生きる、ここに暮らし続ける」をテーマに、新産業技術を活用した地域づくりを進めています。この取り組みは「地方創生2.0」の理念と合致し、昨年度には石破前総理の視察を受けるなど、全国的にも注目を集めました。本講演では、伊那市が挑戦してきた地方創生の実践と成果、そして今後の展望についてお話しします。

休憩

16:40 パネルディスカッション **「地方創生のリアルストーリー～実践者が語る地方創生の未来～」**

17:00 閉会挨拶 信越情報通信懇談会 デジタル社会推進・コンテンツ委員会 委員長
新潟工科大学 工学部教授 佐藤 栄一

17:15 閉会



会場案内

「ホテルメトロポリタン長野 3F 浅間」

〒380-0824 長野県長野市南石堂町1346

◆ 駐車場のご用意はございません
お車でのご越しの方は周辺の有料駐車場をご利用ください

お申込

下記URLまたはQRコードよりお申し込みください

申込期限：令和7年11月12日(水)13時まで

<https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=6DkBNJJi0qyMEVxNh0TROy9OdnIOGpIr7AjQjVbCI1UNUgxMEdUQ1ZYU1NRWkdPTFk5UkxEN1E3QSQIQCN0PWcu>

お問合せ

信越情報通信懇談会 デジタル社会推進・コンテンツ委員会 事務局
(総務省 信越総合通信局 情報通信振興課 利用促進担当)
TEL:026-234-9933 メール: shinetsu-event@soumu.go.jp

共催：総務省信越総合通信局、信越情報通信懇談会 後援：長野県

